

| | | | |
|--------|------------------------|---------|---|
| 授業科目名 | 疫学・統計学演習 | 科目番号 | 02EU604 |
| 単位数 | 3 | 担当教員 | 高橋秀人 |
| 授業時間 | 月曜日 or 金曜日 18:00～20:30 | 研究室 | 国立保健医療科学院 524室 |
| 科目の種類 | 春ABC, 秋ABC | メールアドレス | 高橋秀人 takahashi.h.aa@niph.go.jp |
| 標準履修年次 | 1年～3年 | オフィスアワー | メールで予定確認の上、訪問すること |

授業の到達目標

- (1)公衆衛生に関する社会統計の体系を説明できる
- (2)調査対象者, デザイン, 調査項目, および提示される集計データをe-statから抽出できる
- (3)必要に応じて, 社会統計から必要な情報に加工できる
- (4)必要な情報を得るために 信頼区間や, 検定を実施でき, 結果を説明できる
- (5)ICFの概念について説明できる
- (6)論文reviewができる
- (7)review結果からメタ解析によって結果を集約できる

授業の概要

- (1)国際生活機能分類(ICF)を社会統計とするために行われている, 各国の取り組み, 日本の取り組みをreviewする.
- (2)日本の社会統計の中において質問票の中にICF項目に対応するものがあるかどうかを検討する.
- (3)WHO, UNの動向を整理する. 社会統計が実現できた国, 実現に近い国などについて, なぜその国がうまくいっているのかを調べる

テキスト

参考図書

成績評価の方法

授業計画

| 回 | 担当教員 | 授業内容 |
|---|------|--|
| 1 | 高橋秀人 | 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように, 社会指標とするか?」に関する研究reviewを通したディスカッション |
| 2 | 高橋秀人 | 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように, 社会指標とするか?」に関する研究reviewを通したディスカッション |
| 3 | 高橋秀人 | 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように, 社会指標とするか?」に関する研究reviewを通したディスカッション |
| 4 | 高橋秀人 | 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように, 社会指標とするか?」に関する研究reviewを通したディスカッション |

- 5 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 6 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 7 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 8 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 9 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 10 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 11 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 12 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 13 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 14 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション
- 15 高橋秀人 「国際生活機能分類ICF (International of Classification of Functioning, disability and health)をどのように、社会指標とするか？」に関する研究reviewを通したディスカッション

| | | | |
|--------|------------------------|---------|---|
| 授業科目名 | 疫学・統計学特別研究 | 科目番号 | 02EU605 |
| 単位数 | 3 | 担当教員 | 高橋秀人 |
| 授業時間 | 月曜日 or 金曜日 18:00～20:30 | 研究室 | 国立保健医療科学院 524室 |
| 科目の種類 | 春ABC, 秋ABC | メールアドレス | 高橋秀人 takahashi.h.aa@niph.go.jp |
| 標準履修年次 | 1年～3年 | オフィスアワー | メールで予定確認の上、訪問すること |

授業の到達目標 行政統計に関する研究について

- (1)研究を立案できる
- (2)研究デザインを構築できる
- (3)研究計画書を作成できる
- (4)倫理申請書を作成できる
- (5)データ解析できる
- (6)結果を提示できる
- (7)学会発表できる
- (8)論文を作成できる
- (9)研究費申請書を作成できる

授業の概要

- (1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
- (2)研究を前に進めるためのコメントする
- (3)研究の進捗管理等

テキスト

参考図書

成績評価の方法

授業計画

| 回 | 担当教員 | 授業内容 |
|---|------|--|
| 1 | 高橋秀人 | (1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。 (2)研究を前に進めるためのコメントする (3)研究の進捗管理 |
| 2 | 高橋秀人 | (1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。 (2)研究を前に進めるためのコメントする (3)研究の進捗管理 |

- 3 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 4 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 5 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 6 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 7 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 8 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 9 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 10 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 11 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 12 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 13 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 14 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理
- 15 高橋秀人
(1)研究遂行上の課題に対し、準備してきた内容を確認し、進捗を共有する。
(2)研究を前に進めるためのコメントする
(3)研究の進捗管理